

レファレンスだより 2023年5月号 No.246

福岡市総合図書館 図書サービス課 図書資料係 ☎092-852-0632

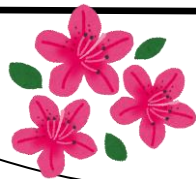
図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンスサービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。

■レファレンス受付件数（2023年2月分）

参考	人文	社会	自然	郷土・文書
65	1,137	217	230	220
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
294	25	562	862	3,612

（開館日23日 一日平均157件）

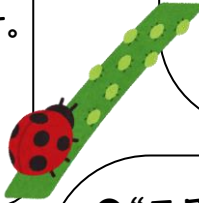
今の特集！



「五月」をめぐる 豊かなことば

“五月”は、

ゴガツ、サツキ、サナエズキ…等と呼ばれます。
サツキは、「五月」「皐月」
サナエズキは、「早苗月」
と書くことができます。



●“五月”が含まれる気象・自然現象など

- ・五月雨（さつきあめ・さみだれ） 陰暦五月のころに降る長雨。さつきの雨。
- ・^{さつきがわ}五月川 五月雨の降り続く頃、増水した川のこと。
- ・^{さみだれぐも}五月雨雲 五月雨が降る時期の雲。
- ・^{さつきぞら}五月空 五月雨の頃、空が曇りがちなこと。五月曇。
- ・^{さつきなみ}五月波 五月のころの荒い波浪。
- ・^{さつきばれ}五月晴 五月雨で、雨天続きの時に、わずかに晴れ間をみせること。五月雨晴ともいう。
- ・^{さつきふじ}五月富士 五月頃の、雪の残った部分と雪が消えて地肌を現した部分との対照を見せる富士山。

●名前に“五月”がつく食べもの

- ・五月苺（ごがついちご・さつきいちご）
木いちごの異名。
- ・^{ごがついも}五月芋 じゃがいもの異名。
- ・^{ごがつ}五月ささげ インゲン豆のこと。
- ・^{ごがつねぎ}五月葱 葱の異名。
- ・^{ごがつまめ}五月豆 そら豆の異名。五月雨豆ともいう。
- ・^{さつきじり}五月汁 五月五日に食すると邪気を払うという。野菜・干し魚などを色々入れて煮込んだ汁。



●“五月”という言葉を含む慣用語

- ・^{ごがつひでり}五月早に米買うな
陰暦五月にひでりが続けば豊作の兆しとしたので、米の価格が下がるから、それまで買うのを待てということ。
- ・^{ごがつおんな}五月女に盆坊主
田植え時の早乙女と盂蘭盆会の僧侶とは、どちらもその時の花形であるところからいう語。
- ・^{さつき}五月の鑑
伝説上の鏡。ひでりの時、この鏡に祈ると雨がすぐに降るといふ。
- ・^{さつき}五月の鯉の吹流し
五月の鯉のぼりのように、腹の中はさっぱりとしていて、少しのわだかまりもない様子



それでは、みなさま!…特に4月から新しい日々をスタートされた方は、「五月病」に陥らないよう、この心地よい季節を存分に楽しまれ、お元気にお過ごしくださいね!!



*参考文献

『日本国語大辞典』小学館 2001年刊『広辞苑』岩波書店 2018年刊

？ 質問：六条家の三代目にあたる藤原の清輔が藤原多子に仕えたと聞くと、
・ 男性が女性に仕えたのか？



回答：「藤原多子が太皇太后の時代に藤原清輔は太皇太后宮大進であった。
太皇太后宮大進とは太皇太后の付属職司である。」



調査に利用した図書館資料



- ① 『国史大辞典 12 心-ほ』(国史大辞典編集委員会／編 吉川弘文館 1991 年) 2階C10 R210.03/
p.188 藤原清輔「承安二年(1172)ごろ、正四位下前太皇太后宮大進で～」とある。p.201 藤原多子「保元元年(1156)十月皇太后に、同三年二月太皇太后に転上したが～」とある。
- ② 『日本大百科全書 14 2 版 そ-たろ』(小学館 1994 年) 2階C1 R031/
p.385 太皇太后
- ③ 『日本国語大辞典 第8巻 第2版 せりか-ちゆうは』(小学館国語辞典編集部／編集 小学館 2001 年) 2階C1 R813.1/
p.675 大進
②③より太皇太后宮大進とは太皇太后の付属職司であることがわかる。
- ④ 『史料綜覧 巻3 平安時代3』(東京大学史料編纂所／編纂 東京大学出版会 1981 年) 2階B9 210.08/
p.394 藤原清輔 p.371、p.433 藤原多子
- ⑤ 『日本史必携』(吉川弘文館編集部／編 吉川弘文館 2006 年) 2階C10 R210.03/
p.50 年表を確認すると藤原多子が太皇太后の時代に藤原清輔は太皇太后宮大進である。

？ 質問：静岡県民の気質は「駿河」「遠江(遠州)」「伊豆」の三者あるときが、
・ 特に伊豆に住む人の気質について知りたい。



回答：以下のような資料があります。



- ① 『県民性の日本地図』(武光 誠／著 文芸春秋 2001 年) 閉架書庫 361.42/タ
p.124 伊豆は海産物にめぐまれた温暖な土地であるため、その人びとはのんびりした楽天的な気質をもつといわれる。(略) 駿河や伊豆の人は、おっとりしているが、遠江の気質は激しい。
- ② 『出身県別日本人の性格と行動パターン』(樋口 清之／[著] 講談社 2003 年) 1階ポ50 B361.42/ヒ
p.205 伊豆、駿河、遠江の三国の人情は相当違っている。性格の明るさと積極性では遠江、駿河、伊豆の順。民度の高さでは駿河、遠江、伊豆の順。人間のよさでは伊豆、駿河、遠江の順である。
- ③ 『出身県でわかる人の性格』(岩中 祥史／著 草思社 2003 年) 閉架Aタグ 361.42/
p.142~143 三つのエリアに分かれ、それぞれによって人々の気質が大きく異なるというのが昔からの定説である。三つのエリアとは(略)伊豆、駿河、遠江(遠州)を指す。(略)それぞれの地域の特性は、「駿河乞食」「遠州泥棒」「伊豆餓え死に」という言葉で示される。(略)伊豆地方は駿河よりさらにのんびりしていて、物乞いすらしようとしないから、「餓え死に」してしまうのだそうだ。
- ④ 『「県民性」なるほど雑学事典』(日本博学倶楽部／著 PHP 研究所 1998 年) 閉架書庫 B361.42/ニ
p.91 駿河は、家康のお膝元で、厚く庇護されて暮らしてきたので、のんびりしており、金銭にもおおざっぱだ。(略)遠州の人間が、たくましい速戦即決型なら、伊豆は、なんとかやっていくだらだら型。(略)伊豆の人間ののんびり度は、何もしないほど消極的とまでいわれるようだ。
- ⑤ 『県民性の法則』(葦田 万／著 小学館 2003 年) 1階ポ50 B361.42/フ
p.105 静岡県の気質は、三つの地域に分けられる。(略)それぞれ食えなくなったらどうするのか、という問いに、駿河人は「物乞いする」、遠州人は「泥棒をする」、伊豆人は「餓死する」と答えると言われている。(略)伊豆は気候もいいし、山海の恵みがあつて食べるには困らないから、食えなくなりやそりや死ぬしかないのだろう。

? 質問: ロックケーキとはどのようなお菓子か。



回答: 「ロック・ケーキは、イギリスの伝統的かつ典型的なティータイムの菓子のひとつである。日本ではほとんど知られていないものの、イギリス以外の国で見かけることも多い。見た目がごつごつとしていて、岩を思わせる形状をしていることが名前の由来。ビスケットとスコーンの中間のような食感。」 参考資料②P195より



調査に利用した図書館資料

※質問者より事前に『広辞苑』を確認し、イギリスの菓子でスコーンのような物とわかっているが、どのようなお菓子が写真が載っている書籍を紹介して欲しいとの希望あり。

- ①『コムギ粉料理探究事典』(岡田 哲/編 東京堂出版 1999年) 2階E4 R619.3/オ p.359 ロックケーキの説明あり。写真はなし。
- ②『イギリス菓子図鑑 増補改訂』(羽根 則子/著 誠文堂新光社 2019年) 分館 596.65/ハ p.195 ロック・ケーキの説明、写真、レシピあり。
- ③『イギリスの菓子物語』(砂古 玉緒/著 マイナビ 2014年) 分館 596.6/サ p.121
- ④『お茶の時間のイギリス菓子』(砂古 玉緒/著 世界文化社 2013年) 分館 596.6/サ/ p.38

? 質問: 韓国の床暖房「オンドル(温突)」について構造や製作方法などの資料を見たい。



回答: 以下のような資料があります。

【日本語資料】



- ①『韓国朝鮮を知る事典 新版』(伊藤 亜人/監修 大村 益夫/監修 平凡社 2014年) p.220 「オンドル 温突」の項 オンドルについての簡単な説明及び構造の図版あり。
- ②『世界大百科事典 4 オーカイ 改訂新版』(平凡社 2009年) p.478-479 「オンドル 温突」の項 オンドルについての簡単な説明と構造図あり。
- ③『平凡社大百科事典 2 イン・カイ』(平凡社 1984年) p.1253 にオンドルについての簡単な説明及び構造の図版あり(①、②と同じ図)。「WHO と紋章」の記載あり。
- ④『朝鮮の建築と文化』(伊丹 潤/著 求竜堂 1983年) p.154-157「温突について」オンドルの構造や製法、材料についての記述あり。
- ⑤『韓国(読んで旅する世界の歴史と文化)』(新潮社 1993年) p.180-184「オンドルの仕組と韓国住宅の独特な室内空間」オンドルの構造、素材などについての説明あり。またオンドルの構造図版、吹き口や煙突の写真もある。
- ⑥ハム・ソンホ/著「オンドル 国家指定文化遺産となる」(「KOREANA/コリアナ」(韓国国際交流財)2018年秋号 vol.25-no.3、p34~39) オンドルについて構造、歴史などを紹介。オンドルの構造の図版もあり。
- ⑦富井正憲/著「韓国の温突」(「月刊韓国文化」1983年1月号、p.13-23) 練炭温水ボイラーによるオンドルのメカニズムについての解説・図版あり。
- ⑧南在成, 渡辺俊行, 龍有二, 赤司泰義/著「韓国における温突(オンドル)住居の変遷・現状・問題点について」(九州大学大学院総合理工学報告 15(1), 51-59, 1993-06-01) オンドルの構造等を詳しく解説。

【韓国語資料】

- ⑨『온돌문화 구들 만들기』(김준봉, 문재남, 김정태/저 청홍 2011) 韓国の伝統オンドル技術者が実際にオンドルを作成している工程を解説した本。


『漫画・アニメ受賞作品総覧』

(日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ 2022年) 2階C7 R726.10/マ

内容について「1950年代から現在まで、国内で実施された主要な漫画・アニメに関する賞60賞の受賞作品の目録」とあります。作品名索引から作品を探す、また作者名から探すことができます。子どもの頃に読んだ漫画や話題になったアニメ作品がどのような賞を受賞しているのかを調べることができます。また作品名を眺めているだけでも幼いころに読んだ漫画の記憶やアニメ作品のワクワクした気持ち、感動など懐かしい思い出がよみがえってくるのではないのでしょうか。

使ってみました⇒「サザエさん」について調べる

作品名索引から「サザエさん」を調べます。作者名は「長谷川町子」、作品番号は「07363」と分かります。漫画・アニメ受賞作品総覧より、長谷川町子または作品番号07363を探します。「サザエさん」は『文藝春秋漫画賞』（第8回／昭和37年）を受賞していることがわかりました。昭和37年（1962年）に受賞し、現在もアニメのテレビ放送が続いている「サザエさん」は長年にわたり愛されている作品ですね。


総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号
人文	世界遺産都市ドゥブロヴニクを読み解く：戦火と守護聖人	武田 尚子／著	勁草書房	239.35/タ
	美術商・林忠正の軌跡 1853-1906：19世紀末パリと明治日本とに引き裂かれて	木々 康子／編著 高頭 麻子／編著	藤原書店	706.7/ヒ
社会	原爆の世界史：開発前夜から核兵器の拡散まで	アンドリュウ・J. ロッター／著 川口 悠子／訳 繁沢 敦子／訳 藤田 怜史／訳	ミネルヴァ書房	319.8/ロ
	Q&A 傷害・医療保険に関する法律と実務	神戸 靖一郎／著	日本加除出版	339.47/カ
自然	哺乳類前史：起源と進化をめぐる語らるる物語	エルサ・パンチローリ／著 的場 知之／訳	青土社	457.89/パ
	船舶知識のABC 11訂版	池田 宗雄／共著 高嶋 恭子／共著	成山堂書店	550/イ


今月の展示 ～総合図書館2階 主題別(専門書)・国際・国連 展示のご案内～

毎月5つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

 <<人文科学>> **アール・ヌーヴォー**

 <<社会科学>> **伝説と民話**

 <<自然科学>> **生物多様性**

 <<国際>> **トルコ共和国建国
100周年**

 <<IF RCI>> **図書館の使い方**

 <<国連>> **生物多様性**